



もりのぼうけんあそび

梵珠少年自然の家

1 活動のねらい

- ・自然に親しみながら、いろいろなあそびを体験することができます。
- ・グループで協力しながら活動することで、仲間意識を高めることができます。

【教科への対応】 小学校：体育、生活、学級活動など

2 活動の概要

キャンプセンターをスタート・ゴールとし、森の中に設置したスラックラインなどのいろいろなあそびを体験する活動です。

- (1)人数 40人以内
- (2)対象 幼児～小学低学年
- (3)期間 4月下旬～11月上旬
- (4)時間 1～1.5時間（説明10分+活動50～80分）
- (5)場所 自然の家活動エリア
- (6)経費 無料
- (7)指導 実施方法等について、自然の家職員が説明（直接または間接指導）を行う。



< スラックラインの様子 >

3 準備物

団体	救急薬品
個人	汗ふきタオル、帽子、運動しやすい服装、必要に応じて軍手
自然の家	用具一式、ピプス、スズメバチ用殺虫剤、無線機（8台）

4 引率者の役割分担

役割名	内容
代表責任者	1名。責任者として全体の総括、指揮、連絡にあたる。
スタート・ゴール	1～2名。キャンプセンターから時差式でスタートさせる。ゴール後は児童掌握。
あそび担当者	数名。それぞれのあそび用具の設置・回収とともに、ルール説明と安全管理を行う。必要に応じて子どもたちの活動支援も行う。
パトロール	数名。コースを巡回し、安全と事故防止に努め、緊急時に対応する。



< もりのブランコの様子 >



< どんぐりパチンコの様子 >

5 活動の流れ

	内 容
説 明 準 備	<ul style="list-style-type: none"> 活動ルート、ルール、安全管理、服装（長袖・長ズボン・帽子）について説明。 スタート順とゴール後の待機場所について確認。 ※各あそび担当者は所定の場所へ移動し、用具等の準備をする。
活 動	<ul style="list-style-type: none"> ※スタート・ゴールは、基本的にキャンプセンターになります。 3～5分間隔の時間差でスタート（パトロール係は巡回指導） ※幼児などは、引率者がついて一緒に回る。 それぞれのあそびを体験しながら森の中を歩く。 <ol style="list-style-type: none"> ①スラックライン…施設側で設置したスラックラインに挑戦（ヘルメット着用） ②もりのブランコ…施設側で設置したブランコを体験（ヘルメット着用） ③もりのまつぼっくり投げ…かごにまつぼっくりを投げて入れることに挑戦 ④モルックボウリング…10本ならべた的を何本倒せるかに挑戦（2回投げる） ⑤池の宝すくい…池に浮かべた宝をすくい上げる体験 ⑥どんぐりパチンコ…どんぐりパチンコでの当てに挑戦 ※発達段階や活動時間、配置可能な引率者などを考慮して、実施するあそびを選択できます。（個別研修会で事前に決定して実施）
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ふりかえり 借用物品の返却（無線機は事務室へ返却）

6 実施上の留意点

- 当日、自然の家職員と引率者全員で、事前確認を行う。（ルール、担当者の役割など）
- 参加者の健康状態を把握する。

7 安全に実施するためのポイント

- 熱中症対策のため、十分な水分補給をさせる。
- 危険な動植物（ヘビ・ハチ・ウルシ等）への対処方法について確認する。
- キャンプセンター（本部）には必ず引率者が常駐し、安全管理を行う。

8 エリア地図 コース例：所要時間90分（全6種目）

